



12月議会が閉会

## 子どものインフルエンザワクチンへの 助成を求める請願 = 継続審査 「消費税の10%増税中止」の 意見書採択を求める請願 = 不採択



市民2600人の署名を添えて提出された「子どものインフルエンザワクチン接種への助成を求める請願」は、日本共産党議員団3名とリフォームの会中野議員が紹介議員となり、採択するよう求めましたが「趣旨には賛同するが、尾北医師会などの協力を求めていくことが必要」との意見があり継続審査となりました。

民主商工会や年金者組合など4団体から提出された「来年10月からの消費税10%増税の中止をを求める意見書」採択を求める請願は、日本共産党議員団と社民党の山議員の賛成のみで

不採択となりました。賛成討論で東よしき議員は、消費税10%増税により、市民の暮らしも営業も破壊されることになり、またキャッシュレスによるポイント還元等は混乱を招くだけであること、大企業優遇減税や株取引の優遇税制をやめて能力に応じた税負担を求めることこそ必要であり採択するよう求めましたが、「大企業へ増税すれば、海外へ出て行ってしまふ。社会保障のために増税は必要」等の理由で請願を不採択としてしまいました。

### 小学校へのエアコンは来年夏休み前に。 中学校も来年中に設置の見通し

12月議会最終日に、補正予算が追加提案され、小学校のエアコン設置の工事費8億2534万円が提案されました。

その結果、来年7月には、市内の10の小学校の242の普通教室と特別教室などにエアコンが設置されることになりました。

対象経費の3分の1を国の臨時特例交付金を活用して設置するとの事ですが、実際にかかる経費に対し国の基準が低いと、国の補助金は実質6分の1にしかありません。国会でももとむら伸子議員がこの点を取り上げ国の財政支援をもっと増やすよう強く求めています。

中学校については、来年3月に補正予算が生まれ、来年中には設置の見通しであることも明らかになりました。



### 古知野東小学校に プレハブ教室増設

古東小学校の急激な児童数の増加により、来年度から教室不足となることが分かったため、急きょ校庭内にプレハブ校舎2教室分を整備する予算4361万円が提案されました。

しかし東京オリンピックのあおりを受けて必要な部品が不足し、11月頃でないといふ新プレハブ校舎が完成しない見込みです。4月から11月までは、特別教室等を転用してしのぐとのこと。子どもたち、教員の皆さんにしわ寄せがいかないか心配です。

### 免許証を自主返納した方へ 運転経歴証明書の発行手数料を 助成する制度が始まります

70歳以上の方が、運転免許証を自主返納すると運転経歴証明書の発行手数料(1人1100円)を助成する制度が1月からスタートします。そのため補正予算11万円(100人分)が計上されました。

運転経歴証明書は、免許証の代わりに身分証明書として使うことができ、これを提示することで、タクシー料金が1割引となるなど各種のサービスが受けられるようになります。

この制度を利用するには、警察に行く前に、市役所で「助成金交付証明書」を貰い、それを持って警察へ行き、免許証返納の手続きと一緒に「運転経歴証明書」の申請をします。

そうすることで1100円の発行手数料を払わなくても、その場で「運転経歴証明書」を受け取ることができます。

詳しくは、市役所防災安全課にお問い合わせください。



訂正...前号「あすの江南425号」のかけのまち子議員の岐阜基地の記事中「江南市には当日の朝連絡」とあるのを「前日に連絡」に訂正します。